

南科を深く耕す

# 注目の2008

はるか遠くに流れていったこの10年という歲月、厳しい環境の中に発足した南科は、着実かつ急速な発展を遂げ、その成果には目を見張るものがあります。2008年には重大建設があいついで完了し、将来に向けての揺ぎない基礎が固まりました。また数々の受賞もあり、各界に注目されております。



## 高く揺ぎない新ランドマーク～

### 台南園區西側ゲートに4基目の高架貯水塔と給水池が完成

2008年8月、4ヶ所目となる3,000トン高架貯水塔、及び給水池の工事が正式に完了し、台南園區第2期基地の入居企業に安定した水源を提供しております。この重大な責任を負った貯水塔は、西側ゲートのイメージシンボルでもあり、無尽蔵の財宝を表す「元宝」を象徴した揺ぎないランドマークとして、台南園區の新しい表玄関になりました。

▲台南園區4基目の工業高架貯水塔の夜景

## 南北往復が更に便利に～

### 高雄園區と中山高速道路を結ぶ連絡道の工事が完了

全長約4KMの高雄園區と中山高速道路の連絡道路工事は高架及び平面道路の2つの部分からなります。工事は2つの工区に分けられ、2005年工事開始、2009年3月に開通しました。快速道路網が完成することで、高雄園區の交通は更に迅速・便利になり、南台湾ハイテク回廊の形成が加速することでしょう。



4

▲高雄園區と中山高速道路の連絡道